

令和2年度第1回福岡県医療審議会医療計画部会に係る書面会議 における意見照会結果

標記に係る各委員からの意見照会結果は以下のとおりとなっており、感染症対策に関しての意見が多く寄せられました。

国においても、今般の新型コロナウイルス感染症を踏まえ、10月1日に「医療計画の見直し等に関する検討会」において、議論が開始されたところです。

よって当課としましては、各委員からのご意見について庁内関係各課へ確実に伝達した上で、特に感染症に関する部分については今後の国の動向を踏まえ、対応するよう庁内関係各課へ依頼することとしたいと考えております。

・議題1「部会長の選出について」

意見なし

・議題2「福岡県保健医療計画（第7次）の進捗評価について」

【脳卒中について】

- 今後の方向性に、「保健事業を継続するために、コロナ禍での研修の開催方法を検討する。」、「コロナ禍での県民向け講習会の開催方法を検討する。」、「コロナ禍での地域医療連携クリティカルパスについては、診療報酬に関わる連携機関との面会方法を検討する。」を追記してはどうか。

【心筋梗塞等の心血管疾患】

- 今後の方向性に、「循環器病対策推進基本法が施行されたが、心筋梗塞などの循環器病の予防推進と、迅速かつ適切な治療体制の整備を進め、今後増加が見込まれている急性期から慢性期にかけての心不全への対応も人々の健康寿命を延伸するためには重要である。」、「虚血性心疾患のみならず、種々の原因による心不全についての県民への啓発。」を追記してはどうか。

【記載について】

- 講演会や研修について、コロナ禍で実施されていないことが多いので、「引き続き行う」のではなく、開催方法等を検討し、具体的に記載すべきではないでしょうか。

【精神医療について】

- 取組結果について、各種会議や研修会および助成金等の具体的な実績や金額が明示されておらず、把握しづらい。会員病院や施設の参画状況がわからず、参画意識の向上が図りづらい。
- 今後の方向性に、「認知症高齢者が適切な医療・介護等が受けられる体制が構築されるよう、かかりつけ医や認知症サポート医などの医療関係者等がとびうめネットを活用し

て情報共有を図っていく。」、「県発達障がい者支援センターにおける研修会の対象者を拡大するなど、同センターの機能を強化する。」、「摂食障がいの診療可能な医療機関の拡充を図る。」、「福岡県精神科救急医療システム連絡調整委員会やブロック会議において関係者との協議を行い、とびうめネットの活用を含めて適切なシステムの運用を図っていく。」、「引き続き、福岡県精神科救急医療システム輪番病院のとびうめネット登録推進及び患者登録を図っていく。」、「かかりつけ医において精神疾患患者の患者情報の登録推進を図っていく。」を追記してはどうか。

○ 今後、福岡県精神科協会としての意見をあらゆる場において発信していく事を理事会において決議しました。

○ 数値目標の達成状況について記載がないため、判定できず。県独自の状況を記載していただきたい。

○ 進捗状況総合評価がCとなっているが、その根拠が説明されていない。

【小児医療（小児救急医療を含む）】

○ 今後の方向性に、「こどもの死因究明（Child Death Review）体制整備モデル事業への参加、あるいは本モデル事業に準じた取り組みの展開」を追記してはどうか。

【周産期医療】

○ 今後の方向性に、「総合・地域周産期母子総合センターにおいても集中的治療を要する合併症を有する全ての妊産婦の分娩完結をできない場合があり、地域を越えた母体搬送に時間を要することから、各施設間の連携体制強化に努める」、「新生児蘇生法講習会ならびに母体救命講習普及事業への更なる支援を継続する。」、「災害時の医療救護活動の調整や周産期医療提供体制を構築することができるよう、災害時小児周産期リエゾン活動の強化を促進する。」を追記してはどうか。

【へき地における医療】

○ 今後の方向性に、「へき地診療所とへき地医療拠点病院に従事している医師同士のWEB会議を開催し、情報交換や専門的支援を受ける体制を構築する。」、「無医地区やへき地診療所が所在する市町村の現状把握・今後の対策について、関係団体とのさらなる連携強化を図る。」、「へき地医療に従事する看護師等医療関係者を確保するための体制整備」、「福岡県医師会診療情報ネット（とびうめネット）を利用し、診療情報の共有化を図る。」を追記してはどうか。

【在宅医療】

○ 今後の方向性について、「在宅医療の首座となっている高齢者向け住宅・施設と病院・診療所の連携支援に取り組んでいく。」、「在宅医療の新たな類型として介護医療院の整備が進んでおり、同院における在宅医療提供体制の実態把握も行っていく。」、「とびうめネットを活用した多職種連携を推進していく。」、「アドバンス・ケア・プランニングを広く県民に対して普及啓発を行う。」を追記してはどうか。

【歯科医療について】

- 「災害時歯科保健医療チーム」の位置付けの明確化についても、今後の転換の中に記載いただきたい。
- 地域在宅医療支援センターに衛生士の配置を明確化してほしい。
- 人材育成の文言に歯科医師という文言の追加としてほしい。

・ 議題3 「福岡県保健医療計画（第7次）の中間見直しについて」

【脳卒中について】

- 循環器病対策推進基本法の施行により、脳卒中の予防推進と良質かつ適切な医療の提供を行う医療機関の整備を図るための施策に関する記述を行うこと。

【救急医療について】

- 新興感染症（新型コロナウイルス感染症）を疑う患者の搬送に関する記述を行うこと。

【災害時における医療】

- 新興感染症（新型コロナウイルス感染症）流行時の避難所開設・運営に関する記述を行うこと。

【小児医療（小児救急医療を含む）】

- 地域の小児拠点病院とかかりつけ医療機関の連携の促進に関する記述を行うこと。
- こどもの死因究明（Child Death Review）の取組を推進し、体制整備の方策について、検討を行うこと。

【会議方法について】

- Web等の会議でもよいので、書面での会議はやめていただきたい。意見をのべる場が必要。

【新興感染症について】

- いただいた資料には記載がありませんが、健康危機管理（新興感染症）については、対応が不十分であったように思います。

・ 議題4 「医療介護総合確保促進法に基づく福岡県計画（医療分）について」

意見なし